

市内観光ガイド案内【日本語】料金表※2025.4改定

■料金（個人型1～9名）

	1名様	2名様	3名様	4名様	5名様	6名様	7名様	8名様	9名様
2時間まで	1,300円	1,300円	1,300円	1,300円	1,300円	1,560円	1,820円	2,080円	2,340円
2時間を超える場合、1時間あたり	650円	650円	650円	650円	650円	780円	910円	1,040円	1,170円

- ・1名様から受け付けますが、最低料金を5名様分とさせていただきます。

■料金（団体型10名様以上）

	10～15名様	16～30名様	45名様まで
2時間まで	2,600円	5,200円	7,800円
2時間を超える場合、1時間あたり	1,300円	2,600円	3,900円
ガイド人数	1人	2人	3人

- ・ガイド1名につき、15名様までご案内いたします。16名様以上の場合、ガイドは2名以上となり、人数を均等に分けてご案内いたします。

【ご案内】

- ・金額は消費税込となります。
 - ・傷害保険は含まれておりません。ご自身で加入いただくか、当方で用意する保険にご加入ください。
- ※加入されていない場合、万が一事故が起きても補償には応じかねます。
- ・ガイド場所から離れた地点で待ち合わせの場合、合流地点からガイド料金は発生し、移動時間もガイド料金に含まれます。
 - ・入館料など施設利用料金は、お客様のご負担となります。
 - ・食事時間はガイド料金に含まれます。
 - ・ガイド料は当日、ガイドに一括でご入金ください。領収書を発行させていただきます。なお、つり銭がないようご用意願います。
 - ・緊急連絡先としてガイドの携帯番号をお知らせいたします。

ろは6月下旬～7月)をはじめ、世界のハスが42種類12万株。池の中を横切る木道を歩けば、ふくよかな香りが…。ほかにも蠟梅や梅、桜などの花木が2万数千本も。園内「古代蓮会館」の地上50メートルの展望塔からは、関東平野を囲む山々を一望。稲の刈入れ前なら足下にギネス記録となった世界最大の「田んぼアート」、冬の晴れた日には新宿副都心やスカイツリーが見えるかも。

■足袋蔵の町散策コース（所要：1時間～）

明治から昭和初期に建てられた足袋蔵や店蔵など、足袋産業の栄華を伝える歴史的建物を訪ねて、かつて最盛期の昭和13年には、全国足袋生産の約8割を占めた「日本一の足袋のまち」を散策。TVドラマ「陸王」のロケ地を見学したり、現代の足袋づくりを覗いてみることもできるかも。市内には他にも由緒ある多くの寺社、万葉歌碑、利根大堰や武蔵水路など・・・見どころがいっぱい。散策の途中で《ゼリーフライ》《フライ》《いが饅頭》《塩あんびん》など行田ならではの当地グルメや、《お饅頭》《味噌漬け》《地酒》《足袋せんべい》などのお土産も。

■行田花手水めぐりコース（所要：1時間30分）

行田市では2020年10月より毎月1日から14日（※11月と1月は15日から末日まで）を行田花手水weekと題し、行田八幡神社と前玉神社をメインに八幡通り周辺の店舗・民家前など約60カ所に花手水を飾り、来訪者のおもてなしに取り組んでいる。行田八幡神社から新町商店街を抜け、ぶらっと♪ぎょうだを經由して忍城までご案内。行田八幡神社には6鉢、本市を代表する観光スポットである忍城址においては2箇所に花手水を飾りお城と花手水という本市ならではの演出が楽しめる。

※希望のコースでご案内させていただくことも可能です。ご相談ください。

